

「ザ・もつけ祭り&冬花火2020」が開催されました！！

2月8日（土）、ねぶたの家ワラッセ西の広場において「ザ・もつけ祭り&冬花火」が開催されました。「ザ・もつけ祭り&冬花火」は、『雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド』のイベントとして行われました。

「もつけ」とは津軽弁で熱中する人やお調子者を意味します。

祭りは、ふんどし姿のもつけたち「愛すべきばかやろうたち」（公式ポスターより引用）によるねぶた御輿にはじまり、雪上綱引き大会で会場をさらに盛り上げ、フィナーレに冬花火を打ち上げました。

今年で8回目の開催となった「ザ・もつけ祭り」は昨年と比べ、天候が悪く大雪が降り続いており、観客は帽子をかぶっている人や傘を差している人が目立ちました。しかし、前回よりも多い11チームが参加し、選手（もつけたち）は寒さに負けないくらい熱い決戦を繰り広げていました。

祭りの最後には花火が打ち上がり、雪が降る青森の夜空を彩りました。



▲ねぶた神輿の様子



▲もつけたちの男宣言（選手宣誓）



▲大雪が降る中での綱引き



▲イベント最後を飾る冬花火